

つくば市令和6年（2024年）4月定例記者会見 資料一覧

令和6年（2024年）4月11日（木）
つくば市 市長公室 広報戦略課

- 1 みどりのプールのオープンについて
- 2 高齢者向け事業の拡充について
 - ① つくば市高齢者補聴器購入費補助事業
 - ② つくば市高齢者タクシー運賃助成事業の対象者の拡大
 - ③ つくば市高齢者電動アシスト自転車等購入費補助事業の対象年齢の引き下げ
- 3 つくばフェスティバル2024の開催について
- 4 つくば市バリアフリーマスタープランの策定について
- 5 （仮称）つくば市陸上競技場整備基本計画の策定について
- 6 つくば市イベント情報（2024年4月、5月）等

世界のあしたが見えるまち。

事 案 名	みどりのプールのオープン及びオープニングセレモニー等について
1 趣旨・目的	<p>スポーツの普及及び地域の振興を図り、市民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与するとともに、つくば市立小学校、中学校及び義務教育学校に水泳等に係る授業を行う場を提供するため、みどりのプールをオープンします。</p> <p>また、施設のオープンに先立ち施設見学会を行うほか、オープン当日はオープニングセレモニーを開催します。</p>
2 オープン日	4月27日（土） 9：00
3 施設見学会	<p>4月23日（火） 10：00～12：00、14：00～18：00</p> <p>4月24日（水） 17：00～20：00</p>
4 オープニング セレモニー	<p>4月27日（土） 8：40～9：00</p> <p>【概要】主催者挨拶、来賓祝辞、テープカット</p>
5 住所	つくばしみどりの南14番地1
6 施設概要	<p>(1) プール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プール1 25m×7コース（水深の調整が可能な可動床） ・ プール2 25m×6コース（車椅子用スロープ整備） ・ 幼児用プール ・ 採暖室 <p>(2) トレーニングルーム（120㎡）</p> <p>ダンスや体操での利用が可能。全面、半面で利用可能。</p> <p>(3) 会議室（90㎡）</p> <p>普段はコミュニティスペースとしてロビーと一体的に利用可能。可動間仕切りで3パターンの大きさに変更可能。</p>
7 開館時間等	<p>(1) 開館時間 午前9時から午後9時 （プールの一般利用は学校授業以外の時間）</p> <p>(2) 休 館 日 毎月第2月曜日及び第4月曜日 年末年始（12月28日から1月4日） 定期メンテナンスに伴う休館（年間20日間程度）</p>

8 学校授業利用

- (1) 利用期間 5月～12月（土日祝日・夏休み除く）
- (2) 利用時間 午前9時～午後0時30分
- (3) 授業形態 授業は学校教職員が指導。安全監視員を配置。
- (4) 想定使用校 9校（最大で11校を想定）

9 指定管理者

- つくばアクアティックグループ
- ・代表構成員：NPO法人つくばアクアライフ研究所
 - ・構成員：(株)東京アスレティッククラブ
 - ・指定期間：令和6年4月1日から令和9年3月31日（3年間）

10 施設使用料

プール使用料（一般利用）

区 分	使用料（1人につき）				
	大人	子ども	高齢者	障害者	
1回利用	市 民	550円	270円	270円	160円
	市民以外	820円	400円	400円	240円
11回利用	市 民	5,500円	2,700円	2,700円	1,600円
	市民以外	8,200円	4,000円	4,000円	2,400円
23回利用	市 民	11,000円	5,400円	5,400円	3,200円
	市民以外	16,400円	8,000円	8,000円	4,800円

※3歳未満は無料

※市内小中学校等の利用、スポーツ少年団の練習会等の利用は減免

プール使用料（専用利用）

区 分	使用料 (1時間につき)	
1レーン	市 民	5,500円
	市民以外	8,200円

トレーニングルーム使用料

区 分	使用料（1時間につき）			
	一般	高齢者	障害者	
全 室	市 民	1,100円	550円	330円
	市民以外	1,650円	820円	490円
半 室	市 民	550円	270円	160円
	市民以外	820円	410円	240円

会議室使用料

区 分	使用料（1時間につき）			
	一般	高齢者	障害者	
小会議室	市 民	150円	70円	40円
	市民以外	220円	100円	60円
中会議室	市 民	310円	150円	90円
	市民以外	460円	220円	130円
大会議室	市 民	460円	220円	130円
	市民以外	680円	320円	190円

※トレーニングルーム及び会議室について、市内小中学校等の利用、PTA又は保護者会の利用、区会での利用等は減免

資 料 等

オープニングセレモニー概要
みどりのプールチラシ

<p>事 案 名</p>	<p>高齢者向け事業の拡充について ① つくば市高齢者補聴器購入費補助事業</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 内容</p> <p>4 対象者等</p>	<p>高齢者の生活支援及び社会参加の促進を図り、福祉の向上に資することを目的として、身体障害者手帳の交付対象とならない聴力機能の低下により、日常生活において補聴器を必要とする高齢者に対し、補聴器を購入する際の費用の一部を補助するものです。</p> <p>令和6年4月1日（月）から受付を開始します。申請書類は、高齢福祉課の窓口、ホームページにて取得可能です。</p> <p>管理医療機器の認証を受けた補聴器本体購入費用の2分の1を補助します。補助額の上限は、30,000円です。</p> <p>補助を受けるためには、耳鼻咽喉科等を受診し、医師に補聴器に関する意見書を作成してもらう必要があります。</p> <p>以下の要件をすべて満たす方が対象になります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 令和6年度内に満65歳以上となる市民（昭和35年3月31日以前生まれの市民）の方 ② 両耳の聴力レベルが40デシベル以上70デシベル未満で医師から補聴器の使用が必要と認められた方 ③ 身体障害者手帳（聴力障害）の対象とならない方
<p>資 料 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢福祉事業一覧 ・ 令和6年度 つくば市在宅高齢者福祉事業の御案内

<p>事 案 名</p>	<p>高齢者向け事業の拡充について ②つくば市高齢者タクシー運賃助成事業の対象者の拡大</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 内容</p> <p>4 対象者等</p>	<p>つくば市高齢者タクシー運賃助成事業の対象となる方は、昨年まで「65歳以上のひとり暮らしの方」「70歳以上の高齢者世帯の方」「本人が70歳以上で市民税非課税世帯の方」でしたが、令和6年度から80歳以上の方であれば同居の家族がいるなどの世帯の状況に関わらず対象になります。なお、自家用車を運転している方は対象になりません。</p> <p>通年で受付を行っています。</p> <p>外出する際に利用するタクシー運賃の一部を助成します。助成券はあらかじめ登録を受けている取扱事業所で利用できます。年間の助成額は500円券×24枚の12,000円分です。1回の乗車で3枚まで利用が可能です。</p> <p>下記のいずれかに該当する方 ①65歳以上のひとり暮らしの方 ②70歳以上の高齢者だけでお住まいの方 ③70歳以上で市民税非課税世帯の方 ④80歳以上の方 ※自家用車を運転している方は対象になりません。 ※同一年度内に「つくば市障害者タクシー運賃助成事業」又は「つくば市重度障害者ICカード乗車券運賃助成事業」を既に利用している方は対象になりません。</p>
<p>資 料 等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢福祉事業一覧 ・ 令和6年度 つくば市在宅高齢者福祉事業の御案内

<p>事 案 名</p>	<p>高齢者向け事業の拡充について ③つくば市高齢者電動アシスト自転車等購入費補助事業の対象年齢の引き下げ</p>
<p>1 趣旨・目的</p>	<p>つくば市高齢者電動アシスト自転車等購入費補助事業の対象年齢を70歳以上から65歳以上に引き下げます。この事業は、高齢者の自動車に代わる移動手段の確保、社会参加の促進、心身の健康増進、介護予防を推進すること及び市内の自転車販売店を支援することを目的として、電動アシスト自転車及び自転車用ヘルメットを購入する際の費用の一部を補助するものです。補助を申し込むには、事前に市の主催する交通安全講習の受講が必要です。</p>
<p>2 日時</p>	<p>前期と後期に分けて講習会を行います。前期の講習会は5月下旬から7月上旬までに7日間、後期の講習会は9月下旬から11月上旬までに7日間、計14日間で午前午後1回ずつの全28回を予定しています。各回の定員は20人です。講習会の日程及び申し込み開始日は広報つくば5月号及びホームページでお知らせします。</p>
<p>3 内容</p>	<p>新品の電動アシスト自転車の本体購入費用の4分の3を補助します。補助額の上限は、2輪車が50,000円、3輪車・4輪車が120,000円です。令和5年度から令和6年度に運転免許証を自主返納した方には、2輪車は15,000円分、3輪車・4輪車は30,000円分の上乗せ補助があります。また、電動アシスト自転車購入費用の補助を受けた方で、新品の自転車用ヘルメットを同時購入された方に本体購入費用2,000円を上限に補助します。</p> <p>補助を受けるためには、市が実施する交通安全講習を事前に受講する必要があります。講習会では安全確認の必要性や夜間のライトの点灯などの基本的な交通ルールや、高齢者が自転車を運転する際の注意点などを説明します。また、電動アシスト自転車使用法に関する説明とともに試乗会も実施予定です。</p> <p>補助を受ける電動アシスト自転車は、市内のTSマークを取り扱う自転車販売店で購入し、TSマーク付帯保険に加入していただく必要があります。防犯登録も必要です。2輪車、3輪車、4輪車ともに国家公安委員会の型式認定を取得したものであるほか、2輪車は</p>

<p>4 対象者等</p> <p>5 主催等</p>	<p>BAA安全・環境基準適合車である必要があります。</p> <p>自転車用ヘルメットは市内の販売店で購入し、SGマーク、JCFマーク等の指定する安全基準を満たしたものである必要があります。</p> <p>予算に達するか、交通安全講習会の全日程で定員になり次第終了します。</p> <p>令和6年度内に満65歳以上となる市民（昭和35年3月31日以前生まれの市民）の方で、市が実施する交通安全講習を受講した方です。また、補助は1世帯につき1人で一回のみです。</p> <p>交通安全講習会はパナソニックサイクルテック（株）様にご協力をいただき実施します。</p>
<p>資料等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢福祉事業一覧 ・ 令和6年度 つくば市在宅高齢者福祉事業の御案内

<p>事 案 名</p>	<p>つくばフェスティバル2024の開催について</p>
<p>1 趣旨・目的</p> <p>2 日時</p> <p>3 場所</p> <p>4 内容</p> <p>5 対象者等</p> <p>6 主催等</p> <p>7 特記事項</p>	<p>つくばの特色である「科学と国際交流」をテーマに、体験参加型イベントや世界各国の文化に触れることができるイベントを通じて、子どもたちがつくばの魅力を体感できる場とするとともに、市内外からの誘客を促進することを目的としています。</p> <p>令和6年(2024年)5月11日(土)・12日(日) 11:00~17:00</p> <p>つくばセンター広場、大清水公園</p> <p>サイエンスショーや世界各国の歌やダンスなどのステージイベントのほか、世界の料理や市内の食を味わえるグルメエリア、科学の工作が楽しめる体験エリアを設置します。</p> <p>来場者数(想定) 15万人(2日間総計) ※前回実績(2023年度)12万人</p> <p>主催：つくばフェスティバル実行委員会 共催：つくば市/(一財)つくば市国際交流協会</p> <p>新たにつくば科学教育マイスターや東京大学サイエンスコミュニケーションサークルCASTによるステージショーや体験コーナー、つくもビC+walkやドローンの操縦体験などを企画し、つくばの特色である科学を身近に感じることができるイベントとなっています。</p>
<p>資 料 等</p>	<p>つくばフェスティバル2024チラシ</p>

事 案 名	つくば市バリアフリーマスタープランの策定について
1 趣旨・目的	<p>市域全域におけるバリアフリー化を一体的に推進させるため、市としてのバリアフリー化の基本的な方針を定めるとともに、高齢者・障害者・都市計画・施設管理・教育などそれぞれの部署のバリアフリー化に向けたハード・ソフト両面における取組などを明記した「つくば市バリアフリーマスタープラン」を策定しました。</p>
2 経過	<p>(1) 市民・福祉団体・有識者・交通事業者等による協議 つくば市バリアフリーマスタープラン策定協議会 （令和4年10月～令和6年2月 計6回）</p> <p>(2) バリアフリーに関する各種基礎調査を実施 市民アンケート調査（令和4年11月～12月） 有効回答数：1,039 回答率：33.5% 関係団体ヒアリング調査（令和4年11月～12月） 障害者・高齢者・子育て支援団体等の10団体に実施 まち歩き点検（令和5年1月～2月） 4地区（9ルート）において実施し、延べ67名が参加</p> <p>(3) パブリックコメントの実施 実施期間：令和6年1月5日～2月5日（32日間） 実施結果：意見提出 8名 30件（うち、意見による修正 5件）</p>
3 基本理念	<p>つながりを力に「誰一人取り残さない」まちづくり</p>
4 基本方針	<p>(1) 「誰もが移動しやすいまち」の実現に向けた整備・改良 (2) 「心のバリアフリー」を育む環境づくり (3) 公共施設におけるバリアフリー化</p>
5 本計画のポイント	<p><u>(1) 基本方針に紐づく27の取り組みを「関連施策」として設定することで、計画の実効性を高めています。</u></p> <p>関連施策（一部）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バリアフリーマップの更新や公共交通マップの作成 ・移動の連続性の確保に資する新技術の導入 ・認知症サポーターの養成などによって認知症バリアフリーを推進

<p>6 今後の予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ等の交流機会によって市民相互の理解を推進 ・公共施設の整備時に障害者等の意見を取り入れる仕組みを構築 <p>(2) 移動等円滑化促進地区（バリアフリー化におけるモデル地区） として、多様な特性を持つ3地区を設定しました。</p> <p>つくば駅周辺地区 本市の玄関口であり、重要な交通結節点である点をもって設定</p> <p>研究学園駅周辺地区 万博記念公園・みどりの駅の周辺への波及を念頭に設定</p> <p>大曾根・筑穂地区 旧町村時代の生活拠点であった周辺市街地と鉄道駅のない市街地への波及を念頭に設定</p> <p>令和6年度以降、バリアフリー化を推進させるに相応しい多様な関係者による推進体制により、マスタープランの進捗評価を行う予定。</p>
<p>資料等</p>	<p>つくば市バリアフリーマスタープラン（概要版） つくば市バリアフリーマスタープラン（わかりやすい版） つくば市バリアフリーマスタープラン（ポイント） パブリックコメント実施結果報告書</p>

事 案 名	「(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画」の策定について
1 趣旨	上郷高校跡地に陸上競技場を整備するに当たり、課題を整理し、基本方針、導入施設や機能等を取りまとめた「(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画」を策定しました。
2 陸上競技場のビジョン・コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> (1) 誰もが利用できる施設 障害者、高齢者、子どもたちなど誰もが利用できる施設 (2) 障害者スポーツ 障害者スポーツを学び、支え、一緒に楽しむことができる施設 (3) 地域の交流拠点 地域が活性化するための交流拠点としての施設 (4) 防災機能 避難場所や物資輸送の中継地点等の役割を想定した施設
3 整備概要	<ul style="list-style-type: none"> (1) 公認種別 第4種公認（第3種相当整備） (2) 競技場 400mトラック1面、インフィールドは天然芝 (3) 観客席 メインスタンド 600席、バックスタンド 300席 芝生スタンド 2,000席 (4) 管理棟 管理事務所、トイレ、 多目的集会所(地域の交流拠点)等 (5) 駐車場 普通車用約500台、障害者用約60台、バス用約25台 (6) その他 多目的広場、ウォーキング・ジョギングコース
4 パブリックコメント実施結果	<ul style="list-style-type: none"> (1) 実施期間：令和5年12月18日～令和6年1月19日（33日間） (2) 実施結果：意見提出 46名 99件（うち意見による修正 1件）
5 今後の予定	<ul style="list-style-type: none"> (1) R6年度 基本設計・実施設計、校舎等解体設計 (2) R7年度 基本設計・実施設計（継続）、校舎等解体工事 (3) R8～9年度 建設工事 (4) R9年度末 供用開始
資料等	「(仮称) つくば市陸上競技場整備基本計画【概要版】 パブリックコメント実施結果報告書